新会員代表者紹介

三上 貴教



広島修道大学学長

で学長に就任した。

を用いて論考をまとめている。主著

焦点を当て、より実証的な研究手法

国際的なランキングの影響力に

「なぜなら」と答えられる論理性を磨

ティカル・シンキングの涵養がきわ

めて重要である。「なぜ」と問い、

パワー』(溪水社、2017)がある。に『ランキングに見る日本のソフト

大学教育においては、学生のクリ

師として赴任。専門分野は国際政治

ると考えている。

し続けていくことが何より大切であつ批判的な視座を持って果敢に挑戦現状に甘んじることなく、建設的かく。大学の発展そのもののためにも、

論研究、近年は日本のソフトパワー 論研究、近年は日本のソフトパワー 論研究、近年は日本のソフトパワー

神戸女学院大学学長

など、幅広い演奏活動を展開してい

る。大阪国際音楽コンクール最優秀

生修了。イタリア声楽コンコルソに 戸女学院大学音楽学部卒業、 15年学長就任。 を経て、1999年から教授、 優勝、ミラノ大賞を受賞し、 員代表者が変更となった。 本学には1988年から音楽学部 ア・ミラノヴェルディ音楽院に留学。 (声楽)専任講師として勤務。 専門は声楽であり、イタリア留学 斉藤学長は1954年生まれ。 斉藤言子学長が2期目を迎え、 助教授 イタリ 同研究 2 神 会

ゴラナ ペラ歌手コンクールに最年少参加し、 時にはマリオ・デル・モナコ国際オ

斉義

ペラ歌手コンクールに最年少参加し、ペラ歌手コンクールに最年少参加し、 3位)、ローディ(審査員特賞)、ベッリーニ(ベッリーニの声賞)など受リーニ(ベッリーニの声賞)など受リーニ(スッリーニの声賞)など受リーニ(ベッリーニの声音)など受り、まれている。現在まで、数々のオペラ出演や宗教曲ソリストを務め、リサイ

提導者賞、和歌山文化功労賞、兵庫県功労者表彰(学術教育功労)受賞。 関西二期会副理事長、日本演奏連盟、宝塚演奏家連盟会員、NHK全盟、宝塚演奏家連盟会員、NHK全

真にしなやかな女性を輩出している。と柔軟な対応力、指導力を発揮する、と柔軟な対応力、指導力を発揮する、と柔軟な対応力、指導力を発揮する、と

新会員代表者紹介

川久保 清



ある。趣味は映画観賞

共立女子大学・共立女子短期大学

学長

1974年に東京大学医学部を卒業就任した。任期は3年である。 1949年和歌山県海南市生まれ。 1947年である。 1948年4月1日付で学長に 1948年 1948

年から食物栄養学科主任を務めた。

楽しく学ぶ」をモットーに教育活動

と感じている。

から共立女子大学家政学部教授、2看護学科助教授を経て、2003年

し、医学部附属病院助手、健康科学・

009年から家政学部長、2014

第二版』(医学書院 2010年)が病院では専門は循環器内科、その病院では専門とし、運動の健後公衆衛生学を専門とし、運動の健後公衆衛生学を専門とし、運動の健後公衆衛生学を専門とし、運動の健

行ってきた。現在、家政学部、文芸の自立と自活」を旨に、女子教育を大学では、建学の精神である「女性大学では、建学の精神である「女性

行ってきた。現在、家政学部、文芸学部、国際学部、看護学部の文理系の混じた4学部において女子教育を展開している。2年後にビジネス学部(仮称)の開設を準備している。本学では、学生が自分で考えて努力することにより、社会で生き抜くためのキャリアを形成し、他者と協働してリーダーシップを発揮できる人材となることをビジョンに掲げている。新学長はこの教育ビジョンを引き継ぎ、教育していくことを使命引き継ぎ、教育していくことを使命引き継ぎ、教育していくことを使命

岡本 英男



会の編集委員長を務めている。14)、ほか多数。現在、日本財政学社国家財政』(東京大学出版会、20

東京経済大学学長2018年4月1日付で就任した。2018年4月1日付で就任した。 2018年4月1日付で就任した。 岡本学長は1951年兵庫県生まれ。1980年東北大学法文学部卒業、1980年東北大学大学院経済学研究科博士課程単位取得満期退学。 東北大学経済学部助手、東北学院大学経済学部専任講師、助教授、教授を経て、1997年東京経済大学経済学部表。2009年に東京大学経済学部表。2009年に東京大学経済学部長。2009年に東京大学経済学部長。2009年に東京大学経済学部長。2009年に東京大学

2004)、共著『ソブリン危機と福 国家財政の再編』(東京大学出版会、2 国家の可能性』(東京大学出版会、2 国家の可能性』(東京大学出版会、2

ズムに裏打ちされた実学」の大学を 年の節目の年となる2020年に向 ション・現代法という四つの学部 の柱は、経済・経営・コミュニケー る「進一層」と「責任と信用」。教育 年に創立された大倉商業学校。 目標にさまざまな改革を行っている を現代の文脈で総合した「アカデミ 経済大学以降のアカデミックな学風 継ぐ高度な実学教育と、戦後の東京 けて、戦前の大倉高商の伝統を受け 研究科である。 の精神は、チャレンジ精神を意味す 東京経済大学の前身は、1900 現在、 創立120周

茂里一紘 を歴任、12から東京女子大学理事 学院工学研究科博士課程修了 島大学教授、 東京女子大学学長。 副学長、 広島工業大学学長など (工学博士)。広 72東京大学大

士課程修了(教育学修士)。松山東雲短期大学、 塩崎千枝子 大学学長。22ハーバード大学教育学大学院修 同女子大学教授、学長代行を経て16から現職 松山東雲女子大学·松山東雲短期

際教育担当)

などを経て、

174月から現職

社会学部長を経て、 田中優子 百夢』など。 人文科学研究科博士課程単位取得満期退学。 法政大学総長。 '14から現職' 80法政大学大学院 主著 江 '12 戸

主著 鎌ま 田た 得退学。民法専攻。 早稲田大学大学院法学研究科博士課程単位取 『民法ノート・物権法①』 薫る 本連盟会長・早稲田大学総長。 教育再生実行会議座長。 ほか。 '75

村まり 田た 後期課程単位取得退学。 ら現職。 85関西学院大学大学院経済学研究科博士課程 治能 主著 関西学院大学学長、経済学部教授。 『現代日本の景気循環』など。 博士 (経済学)。 '14 か

職。

専門は環境・エネルギー分野

了。

博士

(工学)。

環境省を経て、

703から現

03京都大学大学院工学研究科博士課程修

島田幸司

立命館大学国際部長、

経済学部教

松かまつおか 学長、 士 院工学研究科博士後期課程単位取得退学。 (工学)。専門は設計工学。理工学部長、 敬な 脳科学研究科長などを経て現職 同志社大学学長。 同志社大学大学 副 博

震ない 藤さら 際教育課課長補佐 術振興会国際事業部参事、 生課企画官 潔 文部科学省高等教育局学生・ (命) 留学生交流室長。 (命) 主任学校教育官 初等中等教育局国 独日本学 ·留学 **国**

關谷武司 教育開発コンサルタント会社代表取締役。 教授。学術博士。 関西学院大学学長補佐、 専門分野は教育社会学。 国際学部 元

長などを経て、

15から現職

岡村久和 はスマートシティ、エネルギー、ビッグデータ。 シティ事業部長などを歴任、16から現職。専門 造学部教授。78早大卒。日本IBMでスマーター 亜細亜大学国際交流委員長、都市創

日野好幸 法政大学グロー

田中久博 学ヨーロッパ学術センター(コペンハーゲン) 長。 事務部国際交流課長 84東海大学文学部北欧文学科卒。 東海大学国際教育センター 東海大 -事務室

中川日出男 企画局長、 京都大学法学部卒。 勤務を経て、 06日本赤十字社広島県支部事務 学校法人広島女学院理事長。 1710月から現職 01広島県総務企画部政策 '70

真谷国光 部国際教育企画課、 専門は比較国際教育学。 大学大学院アジア太平洋研究科博士課程在籍。 早稲田大学国際部国際課・早稲田 商学部にて勤務 留学センター、 玉

新き 井ぃ Consented and Un-Contested Occupation," 大学を経て、 Israel Law Review, Vol.51 (2018) 京 同志社大学法学部教授。 707から現職。 近著に "Between がある。 京都学園

バル教育センター

学)。立命館大学を経て、16から現職。 ズオン埼玉代表理事、攻卒業。修士(法学、言語教育学)、博士(法 学大学院博士課程在終攻卒業。修士(法学、言語教育学)、博士(法 学大学院博士課程在終 センターアドバイザー科准教授。10中国西南政法大学国際経済法専 センターアドバイザー

ズオン埼玉代表理事、社会福祉士。 学大学院博士課程在籍、認定NPO法人ハン学大学院博士課程在籍、認定NPO法人ハン といりしている。 聖学院大学ボランティア活動支援

経済学部教授。%5月 Yale 大学大学院 Ph.D.東郷 賢 武蔵大学PDP教育センター長、東の

(Economics)

取得。

古さ 谷野の

亘たる

聖学院大学心理福祉学部長、

人

研究科修了。アテネオリンピック団体総合金委員。10個天堂大学大学院スポーツ健康科学教授、体操競技部コーチ、国際体操連盟技術など、解天堂大学スポーツ健康科学部准となべらでき

メダル。07年世界選手権で日本人初のロンジメダル。07年世界選手権で日本人初のロンジスグル。サカン・エレガンス賞を受賞。北京オリンピック団体銀メダルなど。

支援課ボランティアセンター事務室副課長。山口由美子 西南学院総務部キリスト教活動でない。みこ

「愛魂」などに出演。

叶ஜ

俊ኒኣ

皇學館大学教育学部教授。

ら現職

学園事務局会計課長、

財務部長を経て、

'17 か 大友をもこういち

成城大学事務局長。学校法人成城

会老年学。

間福祉学部長、

教授。

保健学博士。

専門は社

(お断り) 本稿は、お書きいただいた資料から、できる限り統一して掲載いたしました。

連盟ニュース

会長









出席 5月10日休 全私学連合‧第280回代表者会議

5月15日火 第2回理事会に出席 **『大学時報』** 座談会に出席

5月24日休 全私学連合「私学振興協議会」に出席

と私学振興に向けた協議・懇談を行った。 について、 私学振興における諸課題とその対応策等 係政府概算要求と税制改正要望に向けて、 からあいさつがあり、平成31年度私学関 院議員(元文部科学大臣)の両共同代表 連合代表(私大連会長)と河村建夫衆議 構成団体による要望等を行い、 私学振興協議会」では、鎌田薫全私学 私学側からは大学をはじめ各 出席議員

> ついて要望 文教関係国会議員に大学スポ 自由民主党政調会長に学生修学支援に Ì ッの 現

●6月7日休

6月12日火 状と課題を説明

の委員長に私立大学の将来構想を説明 日本経済団体連合会副会長、 教育関!

意見交換

●6月26日火 第4回理事会・第1回定時総会に出席



自民党政調会長に学生の修学支援を 村田副会長

院催報告

●6月16日出

して開催。 場・教育支援の視点から~」をテー け】」開催 FD推進ワークショップ【専任教職員向 「私立大学とダイバーシティ〜 25大学46名の教職員の参加が 教

・マと 育現

第1回学長会議」開催 6月30日生~7月1日 「主体的な学びの構築~ (日) あった。

名の参加があった。 支援~」をテーマとして開催。 大学教育と学生 64 大学 67

席

状と課題を説明

6月5日火

第2回常務理事会・

第3回理事会に出

6月4日(月)

文教関係国会議員に大学スポー

ッの

●5月29日火

日本私立大学団体連合会・

第116

回

第82回総会に出席

2018.7 大学時報 124

経団連副会長、教育関係の委員長に

私立大学の将来構想を説明する 鎌田会長、田中常務理事

UNIVERSITY CURRENT REVIEW



奇数月20日(年6回)刊行

■WEBサイトにて、全文無料公開中

※第324号 (2009年1月発行) から 詳細は

http://daigakujihou.shidairen.or.jp/



第377号

(2017年11月発行)

【特集】

薬学教育のいま



【座談会】 全員留学に期待する効果 と注意点

【インタビュー】 和田 由里氏(株式会社花 満相談役兼企画広報室長)

第378号

(2018年1月発行)

【特集】

生涯学習・社会人の学び直し



日本於介大学連盟

【座談会】

周年事業について考える 一転換と発信の契機に

【インタビュー】 岸 孝之氏 (東北楽天ゴール デンイーグルス)

第379号

(2018年3月発行)

【特集】

ICTを活用した通信教育課程



【座談会】 ワーク・ライフ・バランス の実現に向けて

【インタビュー】 島添 亮子氏 (小林紀子バ レエ・シアター プリンシパル)

第380号

(2018年5月発行)

【特集】

大学図書館最新事情



【座談会】 私立大学における女性の キャリア形成

【インタビュー】 北 義則氏 (株式会社トーカ 堂代表取締役)

大学時 次号 予告 (9月号)

※内容は変更になる場合があります。

「IR(インスティテューショナル・リサーチ) の実践の現状 | 座談会 「自校史と大学博物館 | 集 「新入生イベントの今」 小特集

表紙:大学点描 久留米大学 だいがくのたから 共立女子大学

クローズアップ・インタビュー:「善竹 富太郎さん(狂言師)」

高校生や大学生と接するに、なんと留学経験者の多いことか。彼らと話をしていても、か。彼らと話をしていても、い。しかし、「君ら大丈夫?日本なるを違うんだよ」と言いたくなると違うんだよ」と言いたくなると違うんだよ」と言いたくなると、アマル臓がバクするだけでも、「君ら大丈夫?日本人違激派によるテロ、特にくながの取り組みや対策、学のが流遣」の安全を確保するにしっかりとした態勢を構築を見ると、いずれの大学も実にしっかりとした態勢を構築しておられる。その基本は「自しておられる。その基本は「自しておられる。その基本は「自しておられる。その基本は「自などを見ると、いずれの大学も実にしっかりとした態勢を構築しておられる。その基本は「自などを見ると、いずれの大学も実にしっかりとした態勢を構築しておられる。その基本は「自などを見ると、いずれの大学を表している。 !いかに対処するかなど、 :・事故に巻き込まれた場 !をいかに獲得させるか、

学生の危機管理能力をいかに高めるかが大学には求められている。今後制度などを整備でれる大学はぜひ参考にしていただきたい。(広報・情報部門会議(大学時報)委員・関西学院大学高大接続センター入試課長 筒井 弘幸)

る施策を次々と打ち出した。 育などの留学の機会を拡大す ようになった。政府も高等教 という言葉が頻繁に聞かれる

0

集

記

リー・プログラムのメリット 間と少ない経済的負担で二つ の大学の学位を取得できることをが挙げられる。 ことなどが挙げられる。 ことなどが挙げられる。 ことなどが挙げられる。 一方、各大学の運営上の 重なりの問題、大学にとっては、 手ユラムの編成、協定総計を がルディグリー・プログラムの期間と動 が変勢に刺激を受けるれる。 をがいまで学ぶ。海外学生と同じ扱いを受けるれる。 がブルディグリー・プログラムの期間と動 の学生と同じ扱いを受けるよの が、現地 の学生と同じ扱いを受けること た大ラ 海だ学ム 外いの ブ回 ・プログラムのメリット・プログラムのダブルディグリー・プログラムのメリットでいた。
外大学とのダブルディグリー・プログラムの現状と効果」では、4
ブルディグリー・プログ で二つ期へディグ

﨑 公哉) 時報)委員·園 人口しも 材グラス (広 進

◆本年の4月、私大連では、大学教育のあるべき姿や大学教育のあるべき姿や大学 全体の規模や配置について考察し、国私の大学の機能・役察し、国私の大学の機能・役割などについて明示した『未来を先導する私立大学の将来を告述されており、それらを大きでは、大連の会長は、現在も各私立大学のおかにまとめることにより、それらをが求められている。鎌でと述べた。 要だと述べた。 要だと述べた。 要だと述べた。 をとり環境の変化に応じて、多様性を維持しながらも時代の変化に合わせて柔軟に対応でしている。(日本私立大学連盟事務局 佐藤 義とが求められている。(日本本立大学連盟事務局 佐藤 義を対している。(日本本がより、本述とが求められている。(日本本が求められている。(日本本が求められている。(日本本がより、本述とが求められている。(日本本がより、本述といる。(日本本がより、本述といる。)

学教学支援部教務課課長 西時報)委員・園田学園女子大(広報・情報部門会議(大学進展していくものと思われる。人材育成の有効な方法としてログラムは今後もグローバルログラムは今後もグローバルらる。このようなことから

一般社団法人 日本私立大学連盟 加盟大学一覧 (大学名 A B C 順) に同一学校法人

(124大学 平成30年7月20日現在)

知 大 亜 学 亜 山学院 見学園女子大学 学 女 子 大 大 学 文 教 紫女学園 学 京 大 学 中 中 央 大 大 文 化 学 獨 協 大 協医科大学 路獨協大学 学) 志社 大 同志社女子大学 ェリス女学院大学 岡 大 福岡女学院大学 福岡女学院看護大学 学 習 院 大 学 学 習 院 女 子 大 学) 鷗 大 学 白 学 阪 南 大 島女学院大学 広 道大学 広 島修 法 大 学 政 庫医科大学) 兵 庫医療大学 兵 実 践 女 子 大 学 智 大 学 上 学) 大 城 西 際大学 西国 大 学 順 学 西 大 関 学 西 大 関 東 袁 大 学 関 大 学 院 應 義 塾 大 学 泉女学園大 学 恵 和学園大学戸女学院大学 神戸海星女子学院大学

皇 館 或 院 大 学 際 玉 大 武 道大 玉 際 玉 際 基督教大 学 駒 澤 大 学 甲 南 大 学 大 学 久 留 共 子 大 立 女 産 大 京 都 学 京 都 精 華 大 学 橘 学 京 松 学 Щ 松山東雲 女子大学 阴 治 大 学 治 明 学 院大学 宫城学院女子大学 桃 山 学 院 大 学) 桃山学院教育大学 武 大 学 武 蔵 美 術大学 武蔵野 院大学 名古屋 学 南 Ш 大 本 大 学 \mathbf{H} 本 女 子 大 学 日 ノートルダム清心女子大学 大 阪 学 院 大 学 阪医科大学) 阪薬科大学 大 大阪薬 大阪女学院大学 大 学 谷 大 追 手 門 学 院 立 教 大 学 立 正 大 学 立 命館 大 立命館アジア太平洋大学 龍 谷 大 科 学 流 通 流 通 経 済 大 学 武 文 理 大 学 西 学 院 大 聖

成 聖 タ ナ 蹊 大 成 学 院大 西 南 聖 路加国際大 清 泉女子 大 心 女 大 聖 子 専 大 学) 修 巻 専 修 大 学 石 芝 浦工業 白百合女子大学(仙台白百合女子大学员 子 大 昭 和女 創 価 大 園田学園女子大 大 正 大 拓 殖 大 天 理 大 学 東 邦 大 学 東 北 学 院 大 東北公益文科大学 東 海 大 学 常 磐 大 東京医療保健大学 東 京女子大学 東京女子医科大学 東 京 経 済 大 学 東京農業大学) 東京情報大学 科 大 東 京 歯 大 東 洋 東洋英和女学院大 洋学園大 東 大 田工 曹 業 大 津 田 和 光 早 稲 \mathbb{H} 梨 英 和 Щ 大 学) 几 \exists 市 四日市看護医療大学∫

大学時報 7月号

第67巻381号 (通巻395号) 平成30年7月20日発行

編集人音 好宏(上智大学文学部教授)

発 行 人 松 岡 敬 (同志社大学学長)

発 行 所 一般社団法人 日本私立大学連盟

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-2-25

私学会館別館 電話 03 - 3262 - 4362 FAX 03 - 3262 - 4363

- 3262 - 4362 FAX 03 - 3262 - 4363 http://www.shidairen.or.jp

佐 藤

編 集 株式会社 進 研 アド 〒530-0003 大阪市北区堂島 2 - 4 - 27 新藤田ビル 中 山 映(上智大学総務局SGU事業推進室長) 正 (関西大学広報課長) 筒 井 幸 (関西学院大学高大接続センター課長) 田上雅 徳 (慶應義塾大学法学部教授) クーロン・ダヴィッド (南山大学外国語学部教授) 兼高 聖 雄(日本大学芸術学部教授) 長 野 香 (立教大学広報室長) 五 坪 彰 (立命館大学総合企画部広報課長) Щ \mathbf{H} 健 太 (専修大学文学部教授) 西 﨑 公 哉 (園田学園女子大学教学支援部教務課課長) 平 盛 聖 樹 (大正大学事務局長) 鈴 木 宏 隆(早稲田大学広報室副室長) 落 合 雄(日本私立大学連盟事務局)

文(日本私立大学連盟事務局)

